

01. 幼稚園教諭

熊本市立一新幼稚園

教諭 木村 麻美

(令和3年度採用)



現在の担任、担当、校務分掌等

現在、年少組の担任をしています。元気な14人の子どもたちが、安心して園で過ごし、自分の思いをしっかりと出せるように、温かく受けとめることを大切にしています。子どもたちは、友達と過ごす中で自分の思う通りにいかず、怒ったり泣いたり葛藤することもあります。友達と過ごす楽しさを感じられるように、それぞれの思いの橋渡しをするなどして支えています。

校務分掌は飼育・環境の担当です。花や野菜を子どもたちが収穫したり遊びに使ったり、生き物を飼育したりするなど豊かな体験ができるように、計画的にすすめていけるよう提案しています。

幼稚園教諭の魅力

子どもたちは毎日目を輝かせながら様々な経験や学びをして、成長しています。その驚きや喜び、笑顔の瞬間を共にできることが幸せです。自分の行った環境づくりや援助が子どもたちの笑顔につながるこれがこの仕事の魅力であり、自分も成長していこうという励みにもなっています。



私の失敗談(失敗から学んだこと)

毎日の保育は、うまくいくことばかりではありません。子どもたちは、発達や経験の差も大きいので、一人一人への援助や言葉かけが異なってきます。先輩の先生方に相談しながら、どんな援助が良かったのか、また援助のタイミングはどうだったのかなどを反省し、明日の保育に生かすようにしています。

私の働き方改革 work life valance

私は朝からのほうが仕事はかどりと、元気に1日のスタートが切れるので、早寝早起きを心がけています。また、休日には、家族や友人とドライブをしたり、散歩など身体を動かしたりしてリフレッシュしています。熊本市には江津湖や熊本城、立田山など、公園やウォーキングのコースも多くあり、自然を満喫することができます。また、どこに出かけても美味しいものにたどり着くことができ、パワーを充電しています。

熊本市立学校教員を志願する方へのメッセージ

大変なこともあります。職員みんなで子どもを育てようとサポートして下さるので心強いです。園内外で研修があり、保育や子どもへの関わり方について学びを深めることもできます。子どもたちと過ごす日々は本当に感動の連続です。熊本市の教員として、一緒に頑張っていきたいと思います。

※この掲載内容は、令和4年1月時点の内容です。

